

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

温調電気ケトル YKV-SC1280



もくじ

- 安全上のご注意…………… ①～③
- 使用上のご注意…………… ④
- 知っておいていただきたいこと…… ④
- 各部の名称…………… ⑤～⑥
- 使いかた…………… ⑦～⑩
- 故障かな?と思ったら…………… ⑪
- お手入れ…………… ⑫
- 仕様…………… ⑬
- アフターサービスについて…………… ⑭
- 保証書…………… 裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- ・このたびは、弊社電気ケトルをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ・ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOK を
チェック!



随時情報を更新中!

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



警告

誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



注意

誤った取り扱いをしたときに傷害または物的損害に結びつくもの

図記号の説明



禁止

禁止 (してはいけないこと) を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



指示

指示する行為の強制 (必ずすること) を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



注意

注意を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



警告



分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



水濡れ禁止

本体や電源プレートを水に浸けたり、水をかけたりしない

感電やショートの原因になります。

電源プラグ・コードは正しく扱う



根元まで差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む

感電やショート、発火の原因になります。



ホコリを取る

電源プラグにホコリが付いているときは、乾いた布で拭き取る

火災の原因になります。



交流100V
15A以上

電源は交流100Vで使用し、コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない

たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く

感電やショートして発火の原因になります。



プラグを抜く

使用時以外やお手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く

けが、やけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電やけがの原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物をのせたり、はさみ込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電やショート、発火の原因になります。

警告



プラグを
抜く

異常時(焦げくさいにおい・電源コードやプラグが異常に熱いなど)は、**運転を停止して電源プラグを抜く**

異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店にご相談ください。



プラグを
抜く

お手入れは電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行う

感電・けが・やけどの原因になります。



禁止

本体と電源プレートの接続部にピンを差し込んだり異物を付着させたりしない

感電やショート、発火の原因になります。



禁止

空だきしない

水が入っていない状態で電源を入れると故障や火災の原因になります。



禁止

蒸気口や注ぎ口をふきんなどでふさがない

湯がふきこぼれてやけどをすることがあります。



禁止

本体接続部や電源プレート接続部をなめさせない

感電・ショート・けがの原因になります。乳幼児やペットが誤ってなめないように注意してください。



禁止

加熱中や保温中にふたを取り外して足し水をしない

お湯が飛び散ったり、蒸気に触れたりしてやけどの原因になります。



禁止

お子様だけで使用させたり、幼児の手の届く所で使用したりしない
感電やけが、やけどの原因になります。



禁止

加熱中や加熱直後、保温中はふたを開けない

けが・やけどの原因になります。



禁止

本体を傾けたり、ゆすったり、転倒させたりしない

湯が流れ出て、やけどの原因になります。



禁止

満水目盛より多量の水、または0.3L未満の水を入れない

湯が漏れたり吹き出したりして、けが・やけどの原因になります。



禁止

直火(ガス台など)や電気ヒーター、IH調理器などの上にのせない

火災の原因になります。



禁止

電源プレートに本体をのせたまま持ち運ばない

お湯がこぼれて、やけどの原因になります。



禁止

ふたを持って本体を持ち運ばない

蒸気や高温部に触れたり、お湯がこぼれたりしてやけどの原因になります。持ち運ぶときは必ず取っ手を持ってください。

⚠ 注意



指示に従う

ふたを開けるときは、蒸気に注意する

やけどの原因になります。



指示に従う

ふたを確実に閉める

倒れたときに湯が流れ出てやけどのおそれがあります。



指示に従う

持ち運ぶときやお手入れするときは、注ぎ口に注意する

先端が尖っています。けがをしないように注意してください。



禁止

専用の電源プレート以外は使用しない

故障や発火の原因になります。



禁止

付属の電源プレートを他の機器で使用しない

感電やショート、発火の原因になります。



禁止

ガスコンロなどの熱源の近くや直射日光の当たる場所で使用しない

感電やショート、発火の原因になります。



禁止

不安定な場所やビニールクロスなど熱に弱い敷物の上、カーテンなど可燃物の近くでは使用しない

変色や変形、火災の原因になります。



禁止

壁や家具・他の電気機器に蒸気が当たる場所で使用しない

蒸気や熱で壁や家具を傷めたり、電気機器の発火や故障の原因になります。



禁止

加熱中や加熱直後に注ぎ口に触れたり、蒸気に手や顔を近づけたりしない

やけどの原因になります。



禁止

加熱中は、移動させない

湯が流れ出たり、蒸気でやけどをするおそれがあります。



禁止

屋外や湿気の多い場所で使用しない

感電や故障の原因になります。



禁止

業務用など、家庭用以外の用途に使用しない

本製品は家庭用として設計されています。業務用など家庭用以外に使用すると、火災などの原因になります。



禁止

氷を入れて保冷用に使わない

結露が生じ、感電、故障のおそれがあります。



禁止

加熱中や保温中、加熱後しばらくは、本体など高温部に触れない

やけどの原因となります。



禁止

水以外のものを入れて加熱するなど、湯沸かし以外の目的で使用しない

ふきこぼれて、故障ややけどの原因になります。



禁止

**加熱時に本体を電源プレートから持ち上げない
本体を電源プレート上で回さない**

故障の原因になります。

使用上のご注意

- 本体・電源プレートの接続部を水に濡らしたり、金属物など異物を入れたりしないでください。感電・ショートの原因になります。
- 蒸気口にカルキなどが詰まった場合は取り除いてください。
- 使用後は水あかの付着を防ぐため、お湯を本体に残さないでください。
- 加熱中や保温中、加熱後しばらくは本体が熱くなります。加熱中や保温中は取っ手以外に触らないでください。やけどの原因になります。
- 電源プレートに本体をセットしたまま水を入れないでください。誤って水がこぼれたとき、本体や電源プレート接続部が濡れて感電・ショート・発火の原因になります。

知っておいていただきたいこと

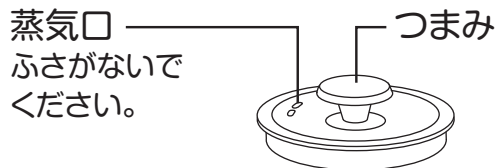
- 測温方式の関係上、水量やご使用状況により表示温度と実際の水温は誤差が生じる場合があります。
- 気圧が低い高地などでのご使用では水温を100℃に設定しても達しない場合があります。

各部の名称

ふた



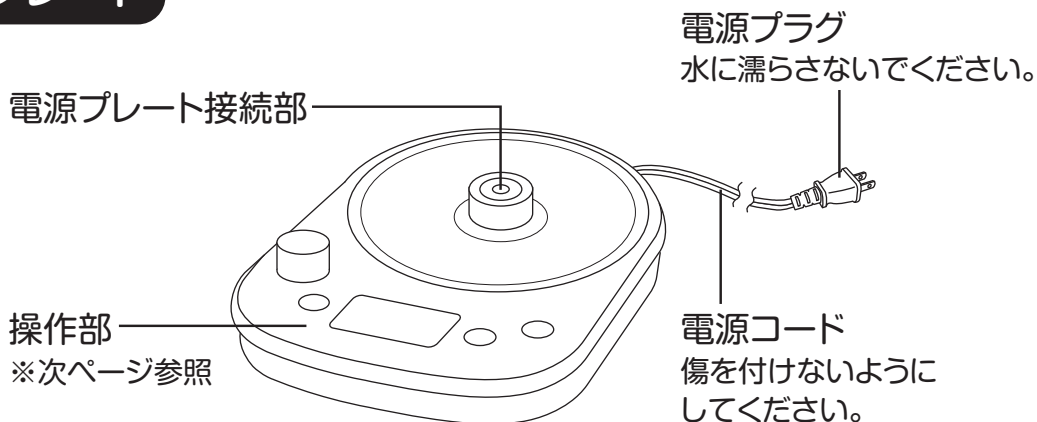
- 加熱時は必ずしっかりと閉めてください。
- 加熱中や本体が熱い時はふたを外さないでください。



本体

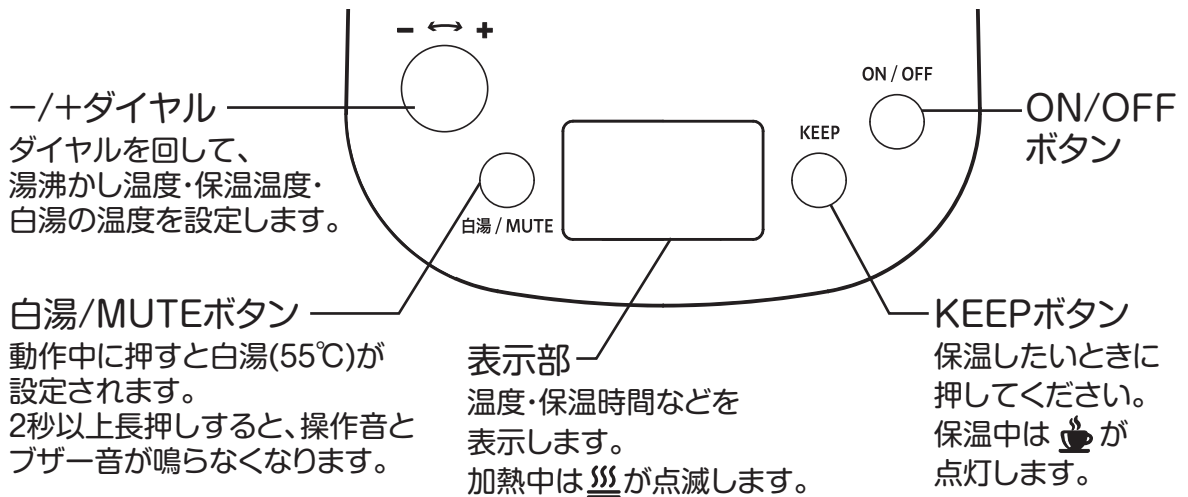


電源プレート

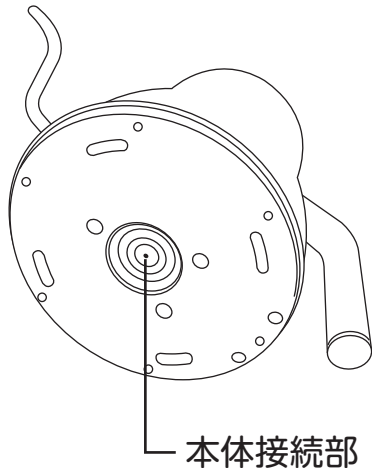


各部の名称

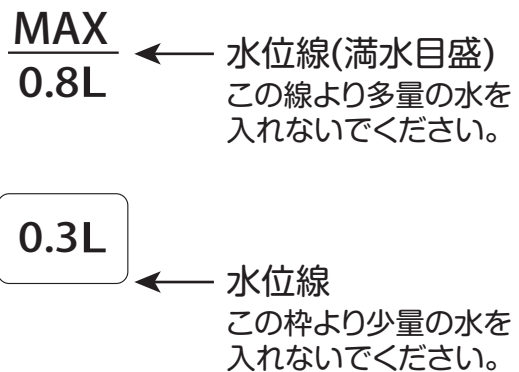
操作部



本体底面

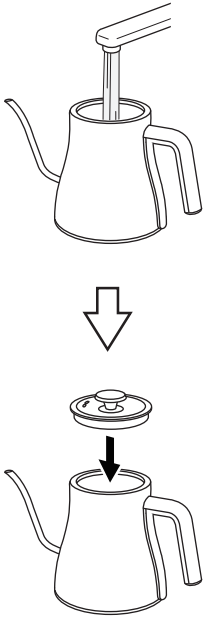


本体内部



使いかた

1 ふたを取り外し、本体に水を入れてふたを閉める



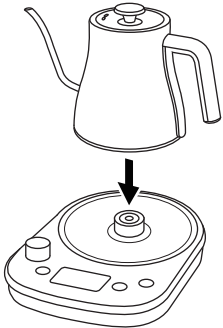
- 初めてケトルを使用するときや長期間使用しなかったときは、2～3回程度すすいでから使用してください。
- ふたはしっかりと上から押し、確実に閉めてください。




注意

- 水は0.3L～0.8Lを入れてください。
- 空だきをしないでください。
- ミネラルウォーターなどを沸かすとミネラル成分が本体内部に付着しやすくなります。
- 電源プレートに本体をのせた状態で水を注がないでください。
- 流し台などに置いて本体底面を濡らさないでください。
- 水以外のものを沸かさないでください。

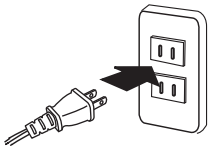
2 本体を電源プレートにセットし、電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込む




- 電源コードの結束バンドを必ず外してください。
- 本体接続部と電源プレート接続部を合わせてセットしてください。
- 電源プラグを差し込むとブザーが1回鳴り、操作部が1秒間点灯した後、が点滅します。(待機状態)



(待機状態)



- 本体が電源プレートに正しくセットされていない場合は、表示部にが点滅して加熱を停止します。
※そのまま5分放置すると待機状態になります。
※正しくセットし直すと自動的に加熱を再開します。



注意

- 本体接続部や電源プレート接続部に水やホコリなどが付着していないか確認してください。
- 電源コードをたばねたまま使用しないでください。
- 電源プレートは平らな安定したところに置いてください。

使いかた

3 お湯を沸かす

メモリー機能について

- 電源プラグをコンセントから抜かない場合は、消音機能と前回使用時の保温温度を記憶しています。
- 加熱温度は記憶されません。
- 保温中に本体を持ち上げた場合、5分以内に本体を電源プレートに再度セットすると、保温が継続します。

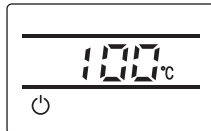
消音機能について

- 白湯/MUTEボタンを2秒以上長押しすると、が点灯して操作音とブザー音が鳴らなくなります。
- 解除するときは、再度ボタンを長押しして、を消灯させてください。

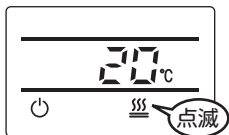
沸騰する

- ①ON/OFFボタンを押す。 ②3秒間100℃と表示します。

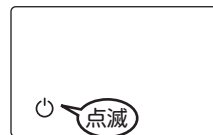
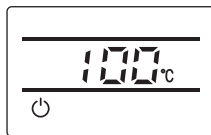
ON / OFF



- ③現在の温度を表示し、沸騰を始めます。 ④沸騰するとブザーが4回鳴ってお知らせします。 ⑤ON/OFFボタンを押すと、待機状態に戻ります。



(例)20℃



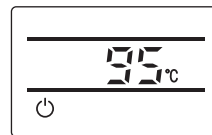
温度を設定して加熱する

- ①ON/OFFボタンを押した後、ダイヤルを回す。(設定範囲:50℃~100℃) ②好みの温度に合わせた3秒後に、ブザーが2回鳴って設定完了です。

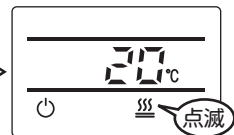
- ↔ +



※回すごとにブザーが鳴ります。

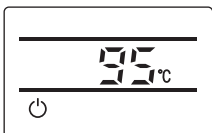


(例)95℃に合わせる。

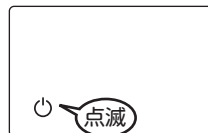


現在の温度を表示し、95℃になるまで加熱します。

- ③設定温度まで加熱すると、ブザーが4回鳴ってお知らせします。



- ④ON/OFFボタンを押すと、待機状態に戻ります。



使いかた

保温について

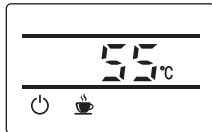
- 現在の温度が保温温度より低いときは、保温温度になるまで加熱を始めます。
- 保温残時間が0:00になると、ブザーが3回鳴って、☕が消灯して保温終了します。

白湯を作る 沸騰後、設定した温度で1時間保温します。

- ①ON/OFFボタンを押した後、白湯/MUTEボタンを押す。

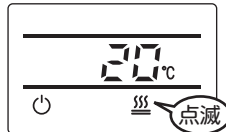


白湯 / MUTE



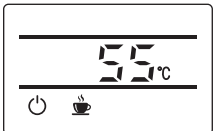
※3秒間 表示します。

- ②現在の温度を表示します。

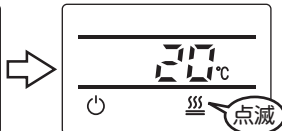


(例)20°C

- ③ダイヤルを回すと保温温度を設定できます。保温温度を合わせた3秒後にブザーが2回鳴り、設定完了です。

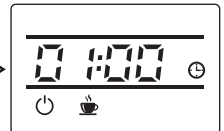
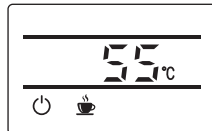


設定範囲:50°C~100°C
初期設定:55°C



設定完了後、
現在の温度を表示します。

- ④沸騰すると、ブザーが4回鳴って加熱を停止します。お湯の温度が保温温度まで下がると、1時間保温されます。



保温中は、保温温度と保温残時間を3秒おきに交互に表示します。(例:保温温度55°C、保温残時間1時間)

保温する 設定した温度まで加熱して1時間保温します。

- ①加熱中または加熱後にKEEPボタンを押す。

KEEP



- ②ダイヤルを回すと保温温度を設定できます。保温温度を合わせた3秒後にブザーが2回鳴り、設定完了です。

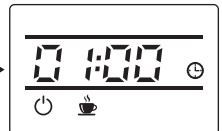


設定範囲:50°C~100°C
初期設定:100°C



設定完了後、現在の
温度を表示します。

- ③保温温度まで加熱すると、ブザーが4回鳴ってお知らせします。保温温度と保温残時間を交互に表示し、1時間保温します。



保温中は、保温温度と保温残時間を3秒おきに交互に表示します。(例:保温温度100°C、保温残時間1時間)

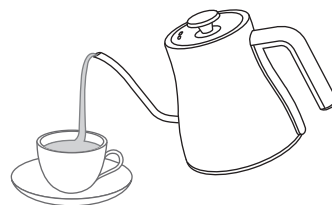
使いかた

4 お湯を注ぐ

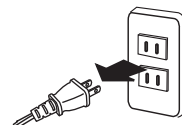
取っ手を持ってゆっくりと傾けて注ぎます。

⚠ 注意

- 勢いよく傾けないでください。蒸気口からお湯がこぼれてやけどのおそれがあります。
- 本体が熱い間はふたを開けないでください。



5 使用後はON/OFFボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く



故障かな?と思ったら

異常が生じたときは、修理を依頼される前に次の点を調べてから、お買い上げの販売店に相談してください。

こんなときは	確認してください
ボタンを押しても反応しない	●本体は電源プレートに正しくセットされていますか。 →正しくセットされていない場合は、表示部に「E1」が点滅します。
加熱できない	●電源プレート上面や電源プレート接続部に、金属片やごみが付着していませんか。 →電源プラグを抜いてから、金属片やごみを取り除いてください。 ●加熱中に電源プレートから本体を取り外しませんでしたか。 →加熱中に電源プレートから本体を取り外すと、表示部に「E1」が点滅して、加熱を停止します。
沸騰しない 加熱に時間がかかる	●ふたがしっかりと取り付けられていますか。 →ふたをしっかりと取り付けてください。
保温が停止する	●保温開始から1時間経過していませんか。 →保温は最長1時間です。(→9ページ参照)
保温できない	●KEEPボタン・白湯/MUTEボタンを押しましたか。 →☕が表示されていることをご確認ください。
温度表示が正しくない 誤差が大きい	●水量が少なくないですか。水量が少ないと高めの温度表示になることがあります。 →水量はなるべく満水目盛近くまで入れてご使用ください。 ●気圧の影響で100℃以下でも沸騰することがあります。 ●本体と電源プレートの接触が悪くなっていることがありますので、置き直したり本体を回したりして正常にならないか確認してください。
水が漏れる・噴き出す	●満水目盛より多量の水を入れていませんか。 →満水目盛より水を減らしてください。 ●0.3L未満の水を入れていませんか。 →0.3L以上の水を入れてください。 ●水以外の飲料を入れていませんか。 →水以外は沸かさないでください。
加熱中に「カチッ」と音がする	●温度を調節しているときの音ではありませんか。 →本製品は、温度調節をしながら加熱します。温度を調節しているとき、断続的に「カチッ」と音がしますが、故障ではありません。
ふたが取れない	●転倒した時にお湯がこぼれないために熱時はふたが取りづらくなっています。 安全のため本体が十分冷めてからふたを取り外してください。
E1表示が出る	●本体が電源プレートに正しくセットされていません。 →正しくセットし直してください。
E2表示が出る	●センサーに異常が発生しています。 →修理を販売店にご依頼ください。
E3表示が出る	●本体に異常が発生しています。(電源を入れても加熱しない。) →修理を販売店にご依頼ください。
E4表示が出る	●本体に水が入っていない状態で加熱しています。 →本体に水を入れてください。
※「E1」「E4」が継続して点滅・点灯して消えなくなった場合は電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分冷めてからご使用ください。	

お手入れ

必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから、お手入れをしてください。



警告

- 電源プラグを濡れた手で抜き差ししないでください。感電するおそれがあります。



注意

- シンナー・ベンジン・漂白剤やみがき粉などを使用しないでください。変色・変質・劣化などの原因になります。
- 本体と電源プレートを水に浸けたり、丸洗いしないでください。感電、故障の原因になります。
- 食器洗い乾燥機などで洗ったり乾燥したりしないでください。やけど・変形・破損の原因になります。

本体外側・電源プレートのお手入れ

- 柔らかい布で拭いてください。
- がんこな汚れは、柔らかい布に台所用中性洗剤を含ませ、しぼって拭いてください。その後、布に水を含ませ、よくしぼって洗剤分を拭き取り、さらに乾いた布で拭いてください。



本体内側のお手入れ

- 水でよくすすぎ、乾いた布などで拭いてください。
 - 汚れが落ちにくい場合は、次のようにクエン酸などを使用してください。
 - ①水を0.8L入れ、その中にクエン酸を15g程度入れてかき混ぜます。
 - ②ふたを閉めて沸騰させ、約1時間放置します。
 - ③お湯を捨てて、水で十分にすすいでください。
 - ④再び水を入れて沸騰させてから、お湯を捨ててください。
- ※本体内側の白い斑点やさび状の斑点などは、水に含まれるミネラル分の作用によるもので、衛生上問題ありません。

ふたのお手入れ

- 水でよくすすぎ、乾いた布で拭いてください。ふたの中に入った水はしっかり取り除いてください。



仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
質 量	(約)1.0kg(電源プレート含む)
消 費 電 力	1200W
外 形 寸 法	(約)幅263mm × 奥行き225mm × 高さ202mm
コードの長さ	(約)0.7m
最 大 容 量	(約)0.8L
温度設定範囲	50℃～100℃
安 全 装 置	電流ヒューズ・温度ヒューズ

- この製品は、日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

アフターサービスについて

製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、内容をよくお読みいただき大切に保管してください。

- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。

- 保証期間後の修理

お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認いただき、それでも異常のあるときは、ただちに使用を中止し、お買い上げ販売店に修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがのおそれがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後5年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

お客様ご相談窓口

ダイヤル  0570-019-700

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

- Eメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

Eメールでのご相談は

info_a@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には、保証書に記載の商品名・品番をご連絡ください。